

## 学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 大垣商業高等学校 学校運営協議会 (第2回)
- 2 開催日時 令和4年11月24日(木) 13:30~16:00
- 3 開催場所 大垣商業高等学校 校長室  
開催にあたり、委員による授業参観を実施した。
- 4 参加者

会 長	山田 雄治	朝日大学経営学部 教授
副 会 長	栗田 恵世	J P コーチ&コンサルティング(株) 代表取締役
委 員	岡野 智生	大垣市開発町 自治会長
	近藤 伸子	和合地区 民生委員
	青山 珠子	本校PTA 副会長
	池戸 美奈子	本校PTA 会計監査 (欠席)
	箕浦 之治	大垣観光協会 専務理事
	石坂 信一郎	岐阜協立大学 副学長
	山田 康雄	大垣西ロータリークラブ インターアクト委員長
	正田 嗣文	大垣ビジネスサポートセンター センター長
学 校 側	野田 正明	校長
	高木 裕直	副校長
	小森 妙子	事務部長 (欠席)
	岡戸 邦仁	教頭
	豊吉 利之	教頭
	瀬瀬 サオリ	教務主任 (全日制)
	金森 成光	教務主任代理 (定時制)

### 5 会議の概要(協議事項)

#### (1) 地域と連携した教育活動に関する事項について

- ・本年度の地域連携に係る取組の進捗状況と今後の予定について報告

意見1：先日、大垣市のSDGs体験イベントに本校の生徒が参加していたが、一般参加者から、パネルディスカッションでの発表を通して本校への理解が深まったとの声を聞いている。また、企業との連携により開発した弁当の販売活動では、いきいきと取り組む生徒の姿が見られた。

意見2：長年取り組んでいる商品開発特別講座は、ビジネスを学ぶのによりプログラムになっている。

意見3：本日のIoTシステム開発講座では、ドアの開閉確認システムなど実体験に基づく実用的なアイデアが多く素晴らしい。

意見4：地域住民として、地域での吹奏楽部の演奏や暑中見舞いなどの活動に感謝している。起業家教育講座では、起業にかかわる失敗談などの話があるとよい。

意見5：社会では課題解決力のある人材が求められており、本日の授業もそのような力を生徒に身に付けさせる内容であった。生徒が物事を自分ごととしてとらえられるアプローチをするとよい。

## (2) 学校評価（外部評価）結果に関する事項について

### ・学校評価の結果について報告

意見1：一般的に、高校生は保護者とあまり話さない傾向が見られるため、保護者の評価で、E（分からない）の評価が増えることはやむを得ない。生徒の評価を見ると肯定的な評価が多い。

意見2：学校評価の結果や授業を見ても、生徒の礼儀正しさを感じる。就職や進学の結果が上がっており誇れる学校である。

意見3：本校へ入学でき良かったと思っている生徒の割合をはじめ、生徒からの評価は高い。この年頃の生徒は、学校のことを家庭であまり話さないので、家庭でコミュニケーションをとれるような仕組みを考えることが必要である。メールやホームページによる情報発信に加え、LINEの活用を検討してはどうか。

意見4：ボランティア活動に関する割合が低いのが気になる。コロナ禍でボランティアの機会が少なくなったことも一因だと思うが、生徒にボランティアの経験を積ませてほしい。

意見5：アンケート結果のどの項目に注力するかを決め、施策をたてるとよい。ヒアリングを行うなどアンケート回答の背景に踏み込んでいくと新たな切り口が見えてくる。

## 6 会議のまとめ

- ・第2回学校運営協議会では、実際に地域連携の授業を参観し、地域連携の在り方について様々な立場から意見が得られた。
- ・学校評価の結果に対する意見も踏まえ、今後の学校運営やふるさと教育推進の参考としたい。